

神業ニッポン
明治のやきもの
ー 幻の横浜焼・東京焼 ー



記念講演会

幻の横浜焼・東京焼

ーその魅力にせまるー

2019 10/26 Sat



時間 / 13:30 ~ 15:00 (開場は 13:00)

講師 / 荒川 正明 氏

(学習院大学教授 本展監修者)

会場 / 兵庫陶芸美術館 研修棟 1階 セミナー室

詳しくは裏面をご覧ください

写真(上から): 井村 彦次郎
色絵花鳥文蓋付壺(対)
田邊哲人コレクション

宮川 香山
高浮彫牡丹ニ眠猫覚醒大香炉
明治時代前期
田邊哲人コレクション(横浜美術館寄託)

記念講演会

幻の横浜焼・東京焼 - その魅力にせまる -

横浜焼・東京焼は、明治時代に欧米で開催された万国博覧会などへの出品を期に、諸外国ではその優美かつ類稀な意匠で人気を博すとともに、ジャポニスムブームを巻き起こし、開港まもない横浜港から大量に輸出されました。横浜では、宮川香山や井村彦次郎を始めとする陶磁器業者が最盛期で500を超え、互いに職人技を競いましたが、時代とともに衰退し、関東大震災（1923年）で終焉の時を迎えました。約150年の時を経たいま、輸出品であるが故に国内に現物が残らず、謎が多い横浜焼・東京焼は、幻の陶磁器と呼ばれています。

本講演会では、横浜焼・東京焼の実態や時代背景、製作過程などを含め、幻と呼ばれるその全貌と魅力についてお話しいたします。

日時／10月26日（土）13:30～15:00（開場は13:00）

講師／荒川正明氏（学習院大学教授 本展監修者）

会場／兵庫陶芸美術館 研修棟1階 セミナー室

定員／110名（事前申込制・先着順）

参加費／無料 ※ただし、本展観覧券（当日半券可）が必要です

◆お申込みについて

ご参加には事前にお申込みが必要です。

チラシ下部の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくは郵送でお送りください。

お電話または当館ホームページからもお申込みいただけます。

※お申込後のキャンセルはご遠慮願います。

やむを得ずキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。

荒川正明（あらかわ・まさあき）

学習院大学文学部哲学科教授（美術史専攻）。1961年茨城県生まれ。84年学習院大学文学部哲学科卒業、87年同大学大学院人文科学専攻修士課程を修了。（財）出光美術館学芸員を経て2008年より現職に。主な著書は『板谷波山の生涯』、『やきものの見方』など。展覧会『「図変り」大皿の世界 伊万里染付の美』、『没後50年板谷波山展』、『今右衛門の色鍋島』監修。

[お申込・お問合わせ先]

兵庫陶芸美術館 学芸課

〒669-2135

兵庫県丹波篠山市今田町上立杭4

TEL 079-597-3961

FAX 079-597-3967

HP <http://www.mcart.jp>



[鉄道・バスをご利用の場合]

- JR福知山線「相野駅」下車
駅前より神姫グリーンバス「兵庫陶芸美術館」「こんだ薬師温泉」または「清水寺」行き乗車約15分、「兵庫陶芸美術館」下車
※相野駅発バス時刻 9:35、10:20、12:50、15:45、16:47
土・日・祝は10:50、11:50、13:50が増便（2019年7月現在）
- JR福知山線「篠山口駅」下車
9月～11月の土・日・祝日には丹波焼の里と篠山城下町を結ぶ直通バスを運行。ダイヤ等は美術館にお問合せください。

[自動車をご利用の場合]

- 舞鶴若狭自動車道・三田西ICより約15分、または丹南篠山口ICより約20分
- 中国自動車道・滝野社ICより国道372号を東へ約30分
- 阪神方面より国道176号を北上し、三田市四ツ辻信号を左折約15分
- 駐車場無料、大型可

◆参加申込書 | 記念講演会 「幻の横浜焼・東京焼 - その魅力にせまる -」 2019年10月26日（土）

ふりがな 氏名	*必須	申込人数	*必須	住所 (市区町村まで)	*必須	都道府県	市区町村
連絡先	*必須	*FAXでお申込みの方は必須		E-MAIL			
TEL	-	FAX	-				

【個人情報の取扱い】 本参加申込に係る個人情報は、お客様への「当館からの連絡・お知らせ」のみに活用し、これらの目的以外には使用しません。